



2024年

9月

としょかん

図書館だより



あさひしょうがっこうとしょかん  
旭小学校図書館

かんちょう さいじょう  
館長 西條かおり

ししょ いでともこ  
司書 井出知子

じゅうごや  
十五夜

あき よる くうき 秋の夜は空気がすんでいて、お月さまがとても

きれいに見えます。このころの満月をながめて、秋の食べものや草花を

そなえ自然のめぐみに感謝する行事が十五夜です。今年は9月17日(火)

が満月(中秋の名月)になります。夜、晴れていたら空を見上げてみましょう!

今月の図書館だよりでは、「お月さま」が登場するお話や、「お月見」の時に食べる食べものの作り方、また「月」の満ち欠けがよくわかる本を紹介しします。

『たぬきのおつきみ』

うちだりんたろう さく  
内田麟太郎・作



あき になって いなほ みの やさい 秋になって稲穂が実り、野菜もたくさんできました。それを喜び村人たち。山のたぬきも大喜びです。さあ今日はお月見の夜です。お月様は喜んでくれるのでしょうか?



『おつきさまのおとるみち』

こうやまよしこ  
香山美子・作



そろそろおうちに帰らないと、かあさんぎつねが心配するよ。お月さまは、すこし空にのぼって子ぎつねたちを見ていました。夜の森、ダークブルーの空、湖、そしてぎつねの親子とお月さまが織りなす幻想的な絵本。



『たくさんのお月さま』

ジェームズ・サーバー・文

「お月さまがほしい」という小さなレノアひめの願いをかなえてあげようと、王さまは家来たちに相談します。家来たちは知恵をしぼりますが・・・。



『鬼遊び 魍魎の手まり歌』

ひろしまれいこ  
廣嶋玲子・作

ドクロの月が出た夜は、鬼が友だちさがしてる。秋の実りをあげるから、ずっといっしょにいておくれ・・・。知らずに鬼をよびよせてしまった子どもたちに訪れる「恐怖」を描く連作短編集。



『坂本廣子のつくろう! 食べよう! 行事食 ③月見から大みそか』

さかもとひろこ ちよ  
坂本廣子・著

日本の行事食の作り方や「食べごとの知恵」を写真を使って紹介。③は、衣かつぎ、水炊き、年越しそばなど、月見から大みそかまでの料理を収録する。



『月のひみつシリーズ 月のかたち』

ふじいあきら かんしゅう しゃしん  
藤井旭・監修・写真

南の空で、いちばん高く上がったときの月のようすを、満月から次の満月までの約1か月間、写真で観察する。月によって起こる現象のしくみを、豊富で美しい写真とイラストでわかりやすく解説するシリーズ。

つぎ ころ  
次のひまわり号は9月6日(金)です!



出典：図書館流通センター